

湯の花地区 活動報告

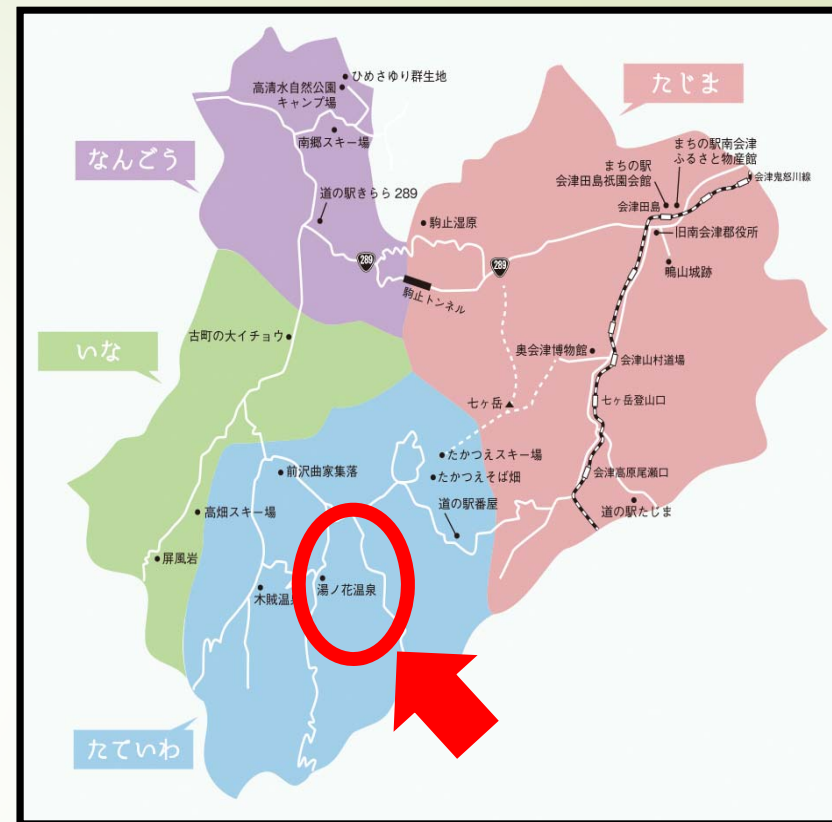
拓殖大学 長ゼミ



平成30年度
大学生による地
域創生推進事業

南会津 湯ノ花について

- ➡ 人口 190人 (82世帯)
- 男性98人 女性92人
- ➡ 高齢化率 43%
- ➡ 主な産業は農業と観光
- ➡ 農業・・・赤かぶ、裁ちそば
- ➡ 観光・・・温泉 (四つの共同浴場)
登山 (大嵐山・湯ノ倉山)
- ➡ 今回実際に行って分かった事 (学生の感想)
道路が綺麗に舗装されていた。(大きな道路)
人柄が良く、とても優しく接して頂いた。



湯ノ花実態調査

開催日 11月14日～15日

○活動内容

湯ノ花地区の方々との面談

(自己紹介、地区の紹介、問題点の確認)

地域の散策、見学

魅力と問題点を探る



学生の意見

1日目

自然豊かな土地、景色が美しい

街灯やコンビニの不足

東京（北千十駅）から湯ノ花まで約4時間

→アクセスは良い・悪い両方の意見あり

2日目

曲家が建ち並ぶ集落は落ち着いた雰囲気

でリラックスできた

➡ **共通意見**：人が少なかった



湯ノ花の課題

①人口減少・少子高齢化

②所有者不明土地

空き家問題

⇒解決案として多くの学生が
挙げたのは「人を増やす」こと。



問題解決に向けての案①

人口を増やすために

→観光に力を入れ、湯ノ花の存在を知ってもらう。(継続的に)

→今の時代SNSで広報活動を行った方が良い。

→学生が住民の方(広報担当の方など)にSNSの使い方を教えさせて頂く。

*継続して、かつ日頃から湯ノ花の情報を届けるため。

例)郷土料理や温泉などの魅力をSNS等の全国的なものでアピール

歳の神や収穫祭のイベントの度に更新するなどして、知ってもらう。



問題解決に向けての案②

⇒学生から活性化への
提案・協力をさせて頂く

➡ 観光施設を利用した新たな取り組み

例) 温泉熱を熱・電気エネルギーとして利用。

昔からの建物を利用した、地域特産品の販売。

周辺の森林や自然を利用した企画。(イルミネーション)
などを通して、県内外の人に目を向けてもらえるような
政策作りをする。

➡ 空き家バンクの利用。実例の紹介など。

➡ 初めて訪れた方が親しみを覚えるキャラクター作り。
その提案。

